

令和6年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	住之江スポーツセンター
施設所管課・担当	経済戦略局 スポーツ部 スポーツ施設担当
条例上の設置目的	スポーツセンターは、市民に体育、レクリエーションなど健康で文化的な各種行事を行う場所を提供するとともに、体育等の普及振興に寄与することを目的とする。
業務の概要	地域住民にスポーツ・レクリエーションの場や気軽に健康づくりや体力づくりに利用できる場を提供することにより、スポーツの普及振興を図る。
成果指標	アンケート調査による利用者満足度数値
数値目標	利用者満足度80%以上
指定管理者名	公益財団法人フィットネス21事業団
指定期間	令和6年4月1日～令和15年3月31日
評価対象期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

2 管理運営の成果・実績

成果指標	利用者数	利用者満足度
数値目標		80%
年度実績		83.0%
達成率		103.8%

利用状況（第1体育場）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	97.8%	97.9%	-0.1%

利用状況（第2体育場）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率	84.1%	88.3%	-4.2%

利用状況（多目的1）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率			0.0%

利用状況（多目的2・会議室）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率			0.0%

利用状況（多目的3・会議室）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率			0.0%

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
業務代行料	実績	31,559,086	25,938,835	2,912,086	改修工事に伴う臨時休館の補填及び、大阪市から指示のあった指定管理者が実施した設備点検の補填があった。
	計画	28,647,000	23,102,500		
利用料金収入	実績	3,545,640	4,031,510	-1,136,660	改修工事に伴う臨時休館により利用収入が減少した。
	計画	4,682,300	4,821,800		
その他収入 （自主事業収入）	実績	3,491,506	4,143,633	-1,576,194	改修工事に伴う臨時休館により事業収入が減少した。
	計画	5,067,700	3,991,180		
合計	実績	38,596,232	34,113,978	199,232	
	計画	38,397,000	31,915,480		

支出		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
人件費	実績	12,678,338	11,610,580	-611,062	
	計画	13,289,400	13,148,000		
物件費	実績	21,909,697	18,765,658	-147,303	
	計画	22,057,000	16,085,680		
その他事業費 （自主事業支出）	実績	2,144,636	2,207,182	-905,964	改修工事に伴う臨時休館により、賃借料と指導委託費が減少となった。
	計画	3,050,600	2,681,800		
合計	実績	36,732,671	32,583,420	-1,664,329	
	計画	38,397,000	31,915,480		

4 管理運営状況の評価（１次評価）

（１）成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
利用者満足度	103.8%	B	

（２）市費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
・仕様書、年度協定書を遵守し、余剰が出ない効率的で適正な人員配置を実施した。 ・日々の設備運転状況を監視・管理して収集したデータを元に、館内照明の点灯時間、熱源や動力の運転時間を適切に管理した。 ・空調は事務所で一括操作をして、エコ温度の設定及び不要な箇所の運転をしないように管理した。 ・予防的なメンテナンススケジュールの策定や効率的な巡回・保守作業のプロセスを改善して維持管理費の最適化を実施した。 ・設備や用具を定期的に点検し、破損及び消耗度を早期発見することで、軽微な補修で対応できた。 ・消耗品購入や修繕にて相見積もりを活用するなど、適正価格での購入及び修繕を実施した。 ・ペーパーレス化の強化と印刷等で裏紙が使用可能なものは徹底することで、コストを削減した。	B	

令和6年度 指定管理者年度評価シート

(3) 管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	
事業計画の実施状況	B	
施設の有効利用	B	
社会的責任・市の施策との整合性	B	

5 利用者ニーズ・満足度等

- ・ご意見箱を設置して、広く利用者からの意見や要望を伺った。
- ・接遇研修や指導研修を実施し、利用者満足度の向上に努めた。
- ・受付窓口や利用者との会話で、利用者と日常的にコミュニケーションを取ることで様々な意見や要望を迅速に対応した。
- ・第2体育場の窓からの日差しが眩しい。
→遮光率が高い防災カーテンに更新した。

6 外部専門家意見

- ・高い稼働率を維持している点は評価できる。
- ・積極的に新規事業として自主事業を実施し、4000人を超える参加者となっている点も評価できる。
- ・利用者の意見に対して、きっちりと対応している様子が伺える。利用者満足度の向上のためには、必要な要素であるため引き続き利用者に寄り添い可能なものは迅速に対応するなど行っていただきたい。
- ・臨時休館に伴う収入の落ち込みに対し物件費等の支出の減少率が低く、結果的に市費の負担増となっている。次年度は収入の増加が見込まれるが、より一層の効率的な運用により、更なる市費の縮減に努めてほしい。
- ・収支、集客状況、利用者対応、障害者スポーツへの対応など、公の施設としてバランスがとれ、かつ安定的な運営ができており、高く評価できる。引き続き、地域のスポーツ拠点として住民にとって親しみやすい施設になっていくことを期待する。

7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	B	
市費の縮減	B	
管理運営の履行状況	B	
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営		
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価	B	